

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部		高等部 普通科		学年	3年	学習グループ	A類型 (12人)	教科等名	音楽
年間授業時数		61		使用教室	第1音楽室			使用教科書	音楽☆☆☆☆ (東京書籍)
曜日・校時 担当教員		火曜日	2時間目 (9:40~10:30)	MT	杉浦 美徳	ST	鈴木蒔、菅原郁洋、新村和歌子、高田梓、小宮滉太郎、山本圭子		
		木曜日	5時間目 (13:15~14:05)	MT	杉浦 美徳	ST	山崎敏子、藤田裕一、新村和歌子、吉田祥子、山本圭子		
ねらい	(1) 様々な音楽活動を主体的に取り組み、表現に必要な技能を身に付けることで、自己表出力を養う。								
	(2) 仲間と共に協力して演奏することで、協調性やコミュニケーション能力を育てる。								
	(3) 音楽活動の楽しさを体験することで、卒業後の余暇活動を幅広く楽しめるようにする。								
学期	単元名	月	時数	主な学習内容		ねらい		手だて	
1 学期	・季節の歌を歌おう (歌唱) ・打楽器を知ろう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現)	4	4	・始まりの歌 ・季節の歌 ・器楽演奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は通年同じ歌		・音や音楽に関わり、教員と一緒に音楽活動を楽しむために必要な歌唱、器楽、身体表現の技能を身に付ける。		・映像やシンボル等を使用して、授業に見通しがもてるようにする。 ・リズム、拍、フレーズなどを聴き取りやすく、自然に体を動かしたくなる音楽を選曲する。	
	・季節の歌を歌おう (歌唱) ・音楽に合わせて打楽器を鳴らそう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現)	5	8	・始まりの歌 ・季節の歌 ・器楽演奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は通年同じ歌		・音や音楽に関わり、教員や友達と一緒に音楽活動を楽しむために必要な歌唱、器楽、身体表現の技能を身に付ける。		・アンケートを取り、興味のある曲や演奏したい曲等を知り、選曲の参考にする。 ・身近な打楽器を使用し、活動に興味をもてるようにする。	
	・季節の歌を歌おう (歌唱) ・音楽に合わせて打楽器を鳴らそう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現) ・修学旅行関連の音楽を知ろう。(鑑賞)	6	4	・始まりの歌 ・季節の歌 ・器楽演奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は通年同じ歌		・歌詞や振りを覚えて、曲に合わせて歌う。 ・曲の雰囲気を感じ、楽器を鳴らす。		・曲に合った振りを取り入れて、身体でも表現できるようにする。 ・覚えやすいリズムを提示し、繰り返し取り組む。	
	・季節の歌を歌おう (歌唱) ・音の強弱を知ろう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現) ・修学旅行関連の音楽を知ろう。(鑑賞)	7	4	・始まりの歌 ・季節の歌 ・器楽演奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は通年同じ歌		・歌詞や振りを覚えて、友達と一緒に曲に合わせて歌う。 ・曲に合わせての楽器を鳴らす。		・歌詞の一部分を取り出して、繰り返し取り組み、覚えられるようにする。 ・伴奏に強弱をつけ、雰囲気を感じ取れるようにする。	
2 学期	・季節の歌を歌おう (歌唱) ・音の強弱を知ろう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現) ・修学旅行関連の音楽を知ろう。(鑑賞)	9	8	・始まりの歌 ・季節の歌 ・器楽演奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は通年同じ歌		・歌詞や振りを覚えて、友達と一緒に曲に合わせて歌う。 ・曲に合わせて、楽器を鳴らす。		・友達と一緒に歌う場面を設定し、声を合わせることを感じられるようにする。 ・伴奏に強弱をつけ、雰囲気を感じて楽器を鳴らせるようにする。	
	・季節の歌を歌おう (歌唱) ・担当する楽器で合奏をしよう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現)	10	3	・始まりの歌 ・季節の歌 ・器楽演奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は通年同じ歌		・歌詞や振りを覚えて、友達と一緒に曲に声を合わせて歌う。 ・担当する楽器を覚えて、曲に合わせて演奏する。		・友達と一緒に歌う場面を設定し、声を合わせることを感じられるようにする。 ・範奏をし、曲全体の雰囲気が分かるようにする。	
	・季節の歌を歌おう (歌唱) ・友達と一緒に合奏をしよう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現)	11	8	・始まりの歌 ・季節の歌 ・器楽演奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は通年同じ歌		・歌詞の意味を知り、曲の雰囲気を感じて歌う。 ・リズムやメロディーを覚えて、演奏する。		・歌詞の言葉の意味を一つ一つ確認し、曲の雰囲気が分かるようにする。 ・それぞれのパートを範奏し、リズムやメロディーが分かるようにする。	
	・季節の歌、文化祭の歌を歌おう (歌唱) ・友達と一緒に合奏をしよう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現)	12	7	・始まりの歌 ・季節の歌 ・器楽演奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は通年同じ歌		・歌詞の意味を知り、曲の雰囲気を感じて歌う。 ・同じパートの友達と一緒に演奏する。		・手話をつけて、歌詞の意味が更に分かるようにする。 ・同じパートの友達と繰り返し合わせて、同じタイミングで演奏できるようにする。	
3 学期	・季節の歌、文化祭の歌を歌おう (歌唱) ・和太鼓を演奏しよう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現)	1	5	・始まりの歌 ・季節の歌 ・器楽演奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は通年同じ歌		・曲の雰囲気を感じて、気持ちを込めて歌う。 ・和太鼓演奏のルールを覚え、安全に音を鳴らす。		・サビの部分を繰り返し取り組み、曲の雰囲気を感じられるようにする。 ・和太鼓の叩き方の手本を示し、響きを感じられるようにする。	
	・季節の歌、卒業式の歌を歌おう (歌唱) ・リズムを覚えて友達と一緒に和太鼓を演奏しよう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現)	2	5	・始まりの歌 ・季節の歌 ・器楽演奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は通年同じ歌		・曲の雰囲気を感じて、友達と一緒に声を合わせて歌う。 ・和太鼓の響きを感じ、リズムを覚えて演奏する。		・2組で歌ったり、全体の半分の人數で歌ったりして、声を合わせることを意識できるようにする。 ・分かりやすいリズムから始めて、叩き方に慣れるようにする。	
	・季節の歌、卒業式の歌を歌おう (歌唱) ・リズムを覚えて友達と一緒に和太鼓を演奏しよう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現)	3	5	・始まりの歌 ・季節の歌 ・器楽演奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は通年同じ歌		・歌詞を覚えて、気持ちを込めて歌う。 ・リズムを覚えて、友達と一緒に演奏する。		・歌詞を覚えられた時には大いに褒めて自信をもって歌えるようにする。 ・友達と一緒に演奏することを繰り返し取り組み、合わせて演奏することを感じられるようにする。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	3年	学習グループ	B類型	教科等名	音楽
年間授業時数	61	使用教室	第1音楽室			使用教科書	クラス合唱曲集レッツコーラス (音楽之友社)
曜日・校時 担当教員	火曜日	3時間目 (10:35~11:25)	MT	新村 和歌子	ST		
	木曜日	6時間目 (14:10~15:00)	MT	新村 和歌子	ST		
ねらい	(1) 様々な音楽活動を主体的に取り組み、表現に必要な技能を身に付けることで、自己表出力を養う。						
	(2) 仲間と共に協力して演奏することで、協調性やコミュニケーション能力を育てる。						
	(3) 音楽活動の楽しさを体験することで卒業後の余暇活動を幅広く楽しめるようにする。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	学習の流れについて知ろう (歌唱)「校歌」「足立の絆」 (楽典)「五線紙に音符を書いてみよう」	4	4	・今年度の授業の流れを知る。 ・様々な音楽について復習したり、新しく学ぶ。 ・姿勢や口の開け方、声の出し方や音程を意識して歌う。	・見通しをもって活動する。 ・様々な音楽表現を広く知り、音楽の教養と楽しみ方を深める。 ・単旋律でしっかり声を出し、気持ちよく歌える工夫をする。	・視覚的にも確認できるようにする。 ・映像や音源、ネットなどを使用し、興味関心を促す。 ・ピアノの音や手本を聴かせて模倣できるようにする。	
	(歌唱) 二部合唱 (楽典) 「音符の種類や音の長さを比べてみよう」	5	8	・演奏グループを決める。演奏内容を決める。計画を立てる。 ・2~4人の少人数で歌う。 ・合唱でパートに分かれて簡単なハーモニーを歌う。	・自己表出力とコミュニケーション能力を育てる。 ・少人数で息を合わせて歌う。 ・自分のパートを知り、練習する。	・シンプルで表出しやすいプリントやICTなどを使用する。 ・グループごとの練習などを取り入れる。 ・ピアノの音や手本を聴かせて模倣できるようにする。	
	修学旅行事前学習① (鑑賞、器楽、歌唱など)	6	4	・グループで協力して演奏の計画を立てる。 ・合唱でパートごとに分かれて簡単なハーモニーを歌う。	・自己表出力とコミュニケーション能力を育てる。 ・自分のパートをピアノや手本の音に合わせて正しいリズム、音程、強弱表現で歌う。	・シンプルで表出しやすいプリントやICTなどを使用する。 ・ピアノの音や手本を聴かせて模倣させる。音高を視覚でも確認できるようにする。	
	修学旅行事前学習② (鑑賞、器楽、歌唱など)	7	4	・グループで選曲した曲の合奏を練習する。 ・合唱でパートに分かれて簡単なハーモニーを合わせて歌う。	・表現の工夫を考え、人に意見を伝え、話し合う。 ・他のパートや伴奏に合わせて、自分のパートを自信をもって歌う。	・他教科と連携し、ポスターやチラシなどを作成する。 ・プリントや録音機器などを使用し、楽しく練習できるようにする。生徒が自信をもって表現できるよう導く。	
2 学期	演奏会に向けて練習をしよう① (歌唱、器楽)	9	8	・教員やグループの仲間と一緒に自分のパートを練習する。 ・歌詞について考える。	・表現方法に合った内容で、正しいリズム、音、身体表現などを確認する。 ・歌詞を考えたり、歌詞の内容を考えて、表現力を高める。	・わからないことは質問しやすいよう、こまめに確認しながら進める。 ・歌詞の内容を考えるために、必要に応じて具体物など視覚的にわかりやすいものを使用する。	
	演奏会に向けて練習をしよう② (歌唱、器楽)	10	3	・パートやグループで協力して練習する。 ・歌詞や旋律を覚えて歌う。	・正しいリズムでパートの違いを共有しあう。役割の違いに興味をもつ。 ・発表にむけて歌詞や旋律を覚えて歌う。	・自分たちで共有しながら練習できるよう、教材や言葉掛けなどで導く。 ・ピアノで確認しながら何度も練習する。歌詞を用意し、少しずつ隠し、覚えられるようにする。	
	演奏会に向けて練習をしよう③ 合唱や行事の歌を練習しよう 足立フェスタに向けて音楽を練習しよう	11	8	・グループ全体で協力して練習する。 ・強弱や身体表現など、歌詞に合った表現を考えて練習する。	・演奏会などで発表することを目標に、人と協力して練習する。 ・強弱や身体表現など、歌詞に合った表現をできるようにする。	・他者と協力、共有しながら練習できるよう、教材や言葉掛けなどで導く。 ・強弱の変化など、録音や録画で確かめながら練習する。	
	演奏会をひらこう 合唱や行事の曲を練習しよう 足立フェスタに向けて音楽を練習しよう	12	7	・演奏順を決めて、全体で協力して演奏会を開く。 ・合唱や行事の使用曲などを練習する。	・自分の役割に責任をもち、演奏会などの目標に向けて人と協力して準備をする。	・本番の緊張感を楽しんで発表できるような雰囲気づくりや言葉掛けを行う。	
3 学期	足立フェスタに向けて音楽を練習しよう 卒業式の歌を練習しよう	1	5	・行事の使用曲を練習する。 ・卒業式の歌を練習する。	・自分の役割に責任をもち、演奏会などの目標に向けて人と協力して準備をする。	・他教科と連携し、生徒が安心して活動できるよう教材などを整える。	
	卒業式の歌を覚えよう 鑑賞	2	5	・卒業式の歌を練習する。 ・曲を聴き、感じたことを発表する。	・ハーモニーを意識して声を出し、歌唱する。 ・大きな声で自分の感じたことを発表する。	・シンプルで表出しやすいプリントやICTなどを使用する。 ・ピアノの音や手本を聴かせて模倣できるようにする。	
	音楽を楽しもう 卒業式の歌を完成させよう	3	5	・3年間を振り返り、まとめをする。 ・卒業式の歌を練習する。	・3年間のまとめとして、音楽の授業から余暇の過ごし方や音楽生活を考える。 ・卒業式の歌を覚えて歌う。	・シンプルで表出しやすいプリントやICTなどを使用する。 ・ピアノの音や手本を聴かせて模倣できるようにする。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	3年	学習グループ	重度・重複(2人)	教科等名	音楽
年間授業時数	61	使用教室	第1音楽室	使用教科書	音楽☆☆☆☆ (東京書籍)		
曜日・校時 担当教員	火曜日	2時間目 (9:40~10:30)	MT	杉浦 美穂	ST	鈴木蒔、菅原郁洋、新村和歌子、高田梓、小宮渥太郎、山本圭子	
	木曜日	5時間目 (13:15~14:05)	MT	杉浦 美穂	ST	山崎敏子、藤田裕一、新村和歌子、吉田祥子、山本圭子	
ねらい	(1)	様々な音楽活動を主体的に取り組み、表現に必要な技能を身に付けることで、自己表出力を養う。					
	(2)	仲間と共に協力して演奏することで、協調性やコミュニケーション能力を育てる。					
	(3)	音楽活動の楽しさを体験することで、卒業後の余暇活動を幅広く楽しめるようにする。					
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	・季節の歌を歌おう (歌唱) ・打楽器を知ろう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現)	4	4	・始まりの歌 ・季節の歌 ・器楽演奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は同年同じ歌	・教員と一緒に音楽活動を通して、楽しさを感じる。 ・音や音楽に注意を向け、興味関心をもって聴いたり、曲に合わせて楽器を鳴らしたりする。	・映像やシンボル等を使用して、見通しがもって活動できるようにする。 ・身近な音楽や楽器を使用し、音楽に興味をもてるようにする。	
	・季節の歌を歌おう (歌唱) ・音楽に合わせて打楽器を鳴らそう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現)	5	8	・始まりの歌 ・季節の歌 ・器楽演奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は同年同じ歌	・教員と一緒に音楽活動に見通しをもって参加し、楽しさを感じる。 ・身近な楽器に注意を向け、曲に合わせて、楽器を鳴らす。	・曲に合った振りを取り入れて、身体で表現できるようにする。 ・身近な打楽器を使用し、活動に興味をもてるようにする。	
	・季節の歌を歌おう (歌唱) ・音楽に合わせて打楽器を鳴らそう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現) ・修学旅行関連の音楽を知ろう。(鑑賞)	6	4	・始まりの歌 ・季節の歌 ・器楽演奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は同年同じ歌	・教員や友達と一緒に楽しさを感じながら、音楽活動を行う。 ・身近な楽器を使って、曲に合わせて楽器を鳴らす。	・サビの部分等、歌いやすい歌詞に繰り返し取り組み、曲のイメージがもてるようにする。 ・2種類の楽器を用意し、自分で好きな方を選択できるようにする。	
	・季節の歌を歌おう (歌唱) ・音の強弱を知ろう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現) ・修学旅行関連の音楽を知ろう。(鑑賞)	7	4	・始まりの歌 ・季節の歌 ・器楽演奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は同年同じ歌	・教員や友達と一緒に楽しみながら、音楽活動を行う。 ・リズムを覚えて、友達と一緒に楽器を鳴らす。	・友達と一緒に歌う場面を設定して、歌う雰囲気を感じられるようにする。 ・できたときには賞賛し、自信をもって楽器を鳴らせるようにする。	
2 学期	・季節の歌を歌おう (歌唱) ・音の強弱を知ろう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現) ・修学旅行関連の音楽を知ろう。(鑑賞)	9	8	・始まりの歌 ・季節の歌 ・器楽演奏、合奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は同年同じ歌	・教員や友達と一緒に曲に合わせて声を出したり、身体を動かしたりする。 ・リズムを覚えて、友達と一緒に楽器を鳴らす。	・曲に合った振りをつけたり、歌詞の一部と一緒に歌ったりして、曲を覚えられるようにする。 ・分かりやすいリズムを提示し、鳴らすタイミングを伝えて、覚えられるようにする。	
	・季節の歌を歌おう (歌唱) ・担当する楽器で合奏をしよう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現)	10	3	・始まりの歌 ・季節の歌 ・合奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は同年同じ歌	・教員や友達と一緒に曲に合わせて声を出したり、身体を動かしたりする。 ・友達と一緒に担当する楽器で合奏する。	・曲に合った振りをしたり、歌詞の一部と一緒に歌ったりして、曲を覚えられるようにする。 ・友達と一緒に鳴らせるように、繰り返し取り組む。	
	・季節の歌を歌おう (歌唱) ・担当する楽器で合奏をしよう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現)	11	8	・始まりの歌 ・季節の歌 ・合奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は同年同じ歌	・教員や友達と一緒に曲に合わせて声を出したり、手話で表現したりする。 ・担当する楽器を覚え、友達と一緒に演奏する。	・そばで一緒に手話を行い、雰囲気を感ぜられるようにする。 ・タイミング良く楽器を鳴らせた時には、大いに賞賛して、自信がもてるようにする。	
	・季節の歌、足立フェスタの歌を歌おう (歌唱) ・友達と一緒に合奏をしよう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現)	12	7	・始まりの歌 ・季節の歌 ・合奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は同年同じ歌	・教員や友達と一緒に歌詞の一部を声を合わせて歌ったり、手話で表現したりする。 ・自分のパートを覚え、タイミングよく楽器を鳴らす。	・手話や歌を発表する場面を作り、歌唱後は、大いに賞賛して、自信がもてるようにする。 ・同じパートの友達と一緒に、繰り返し取り組み、鳴らすタイミングを覚えられるようにする。	
3 学期	・季節の歌、文化祭の歌を歌おう (歌唱) ・和太鼓を演奏しよう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現)	1	5	・始まりの歌 ・季節の歌 ・和太鼓演奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は同年同じ歌	・教員や友達と一緒に歌詞の一部を声を合わせて歌ったり、手話で表現したりする。 ・和太鼓演奏のルールを覚え、安全に音を鳴らす。	・曲に合った手話を取り入れ、曲の雰囲気を感ぜられるようにする。 ・和太鼓の叩き方の手本を示し、響きを感じられるようにする。	
	・季節の歌、卒業式の歌を歌おう (歌唱) ・和太鼓を演奏しよう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現)	2	5	・始まりの歌 ・季節の歌 ・和太鼓演奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は同年同じ歌	・友達と一緒に発表する場面を設定し、自信を高める。 ・和太鼓の響きを感じ、リズムを覚えて、演奏する。	・友達と一緒に声を出したり、手話ができるときには、大いに褒めて、自信がもてるようにする。 ・一緒にばちを持って叩き、叩き方が分かるようにする。	
	・季節の歌、卒業式の歌を歌おう (歌唱) ・友達と一緒に和太鼓を演奏しよう (器楽) ・音楽に合わせて身体を動かそう (身体表現)	3	5	・始まりの歌 ・季節の歌 ・和太鼓演奏 ・身体表現 ・終わりの歌 ※始まりと終わりの歌は同年同じ歌	・友達と一緒に発表する場面を設定し、自信を高める。 ・リズムを覚えて、友達と一緒に和太鼓を演奏する。	・友達と一緒に声を出したり、手話ができるときには、大いに褒めて、達成感がもてるようにする。 ・分かりやすいリズムを繰り返し取り組み、覚えられるようにする。	